

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用収納用品

左記以外の用途には使用しないでください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 移動する際は、載せてあるものをすべておろしてください。
- この取扱説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 全体のぐらつきが多い場合は収納量を減らしてください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつきことがありますので定期的に締め直してください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- お手入れの際に、木製板の表面を強くこすらないでください。表面の化粧プリントが傷む原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

仕様

品 番	WOS-4	WOS-6
製品サイズ(約)	幅690×奥行265×高さ758mm	幅690×奥行265×高さ1094mm
耐 荷 重(約)	天板:10kg 固定棚板(1枚あたり):7kg	
積 載 量(約)	全体:38kg	全体:52kg
主要材質	プリント紙化粧パーティクルボード	

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。
 ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>
 製品に関するお問い合わせは **0120-211-299**
アイリスコール (通話料無料)
 受付時間 平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~12:00 / 13:00~17:00
 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)
 FAXでのお問い合わせは (通話料無料) **0800-888-2600**
 Webからのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
 メールフォームにご記入のうえ送信してください

860364
 190820-QUA-LIN-01

IRIS ウッドオープンシェルフ

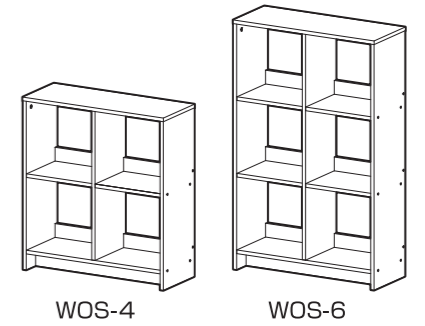
WOS-4 / WOS-6

このたびは、アイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

2人での組み立てをおすすめします。

- 必要工具
 ⊕ドライバー(サイズ:2番)
- ⚠注意
 インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

共通取扱説明書



組み立て上の注意

■接着部分・連結部分について

重要 組み立て前に必ずお読みください。必ず以下の方法を守ってください。守らないと、組み立て後の強度が著しく低下します。

1 ダボの接着

- ダボに塗る ●穴に入れる

接着は指示通り行ってください。

3 締め付けドラム

- ①締め付けドラムを入れる
矢印の向きに注意して奥まで入れてください。(矢印を締め付けピンの穴に向けないと、締め付けピンが入りません。)
- ②締め付けピンを穴に入れる
- ③締め付けドラムを回す
⊕ドライバーで、締め付けドラムを1/3から1/2回転(135°~180°)回すことにより、固定できます。きつい場合は⊖ドライバーを使用してください。

- ・それぞれの作業に必要な箇所を図で示してあります。
- ・数字は作業箇所数を示しています。

1 ダボ・溝部分の接着 (○の箇所です)

3か所の意味

2 締め付けピン

3 締め付けドラム

パーツリスト

	(裏面) 天板	(裏面) 底板	(表面) 固定棚板(左)	(表面) 固定棚板(右)	化粧面が上 補強板	化粧面が下 袴板
WOS-4	×1	×1	×1	×1	×4	×1
WOS-6	×1	×1	×2	×2	×6	×1

	側面板(左)	側面板(左) (内側)	仕切板	仕切板	側面板(右)	側面板(右) (内側)
WOS-4	×1	-	×1	-	×1	-
WOS-6	-	×1	-	×1	-	×1

	ねじ	締め付けピン	締め付けドラム	目隠しシール(大)	目隠しシール(小)	接着剤
WOS-4	×22	×4	×4	×4	×12	×1
WOS-6	×33(予備1)	×4	×4	×4	×18	×1

組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。

※下記組み立てかたはWOS-6(3段)の内容です。
WOS-4(2段)は棚が1段少なくなります。

1 締め付けピンを天板に取り付ける

表紙参照
2 締め付けピン

締め付けピン×4

2 補強板を固定棚板(左右それぞれ)に取り付ける

※補強板を取り付ける向きに注意してください。

固定棚板(左) 化粧面が上 補強板 2組

ダボ2つある側

ねじ×2

固定棚板(右) 化粧面が上 補強板 2組

ダボ2つある側

ねじ×2

3 仕切板を底板に取り付ける

仕切板

底板 (裏面)

ねじ×2

4 補強板を取り付ける

①補強板のダボが2個ある側を仕切板に取り付けます。
②ねじで補強板を底板に固定します。

表紙参照
1 ダボの接着

ねじ×4

仕切板

補強板×2

底板

5 2 組立品を取り付ける(各2組)

※固定棚板(左、右)の組み立てかたは同じです。

組立品の固定棚板(右) ×16

組立品の固定棚板(左)

6 袴板を取り付ける

化粧面が下

袴板

×1

7 側面板(左、右)を取り付ける

ねじ×18

(内側)

(外側)

×10

側面板(右)

側面板(左)

8 天板を取り付ける

表紙参照
3 締め付けドラム

上から見た図

天板

狭い方

広い方

×2

天板

締め付けドラム×4

×4

9 目隠しシール(大、小)を取り付けて完成

目隠しシール(大)×4

目隠しシール(小)×18

×4

×18

組み立て完了後、確認してください

- ・ねじなどがしっかり締まっていること
- ・製品全体にゆがみやねじれ、がたつきがないこと